

# 逆転主従関係

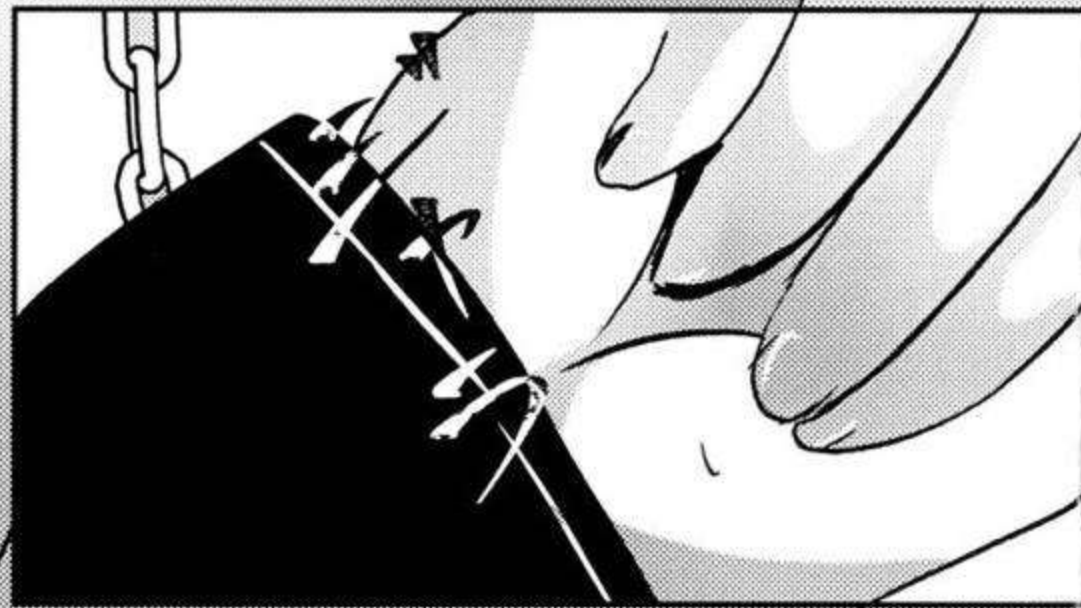


R18  
Adult Only

ふたなり  
百合

♀ × ♀  
adult only





あらあ

調子はいかが？

藍

ニヤ

フ〜

ア





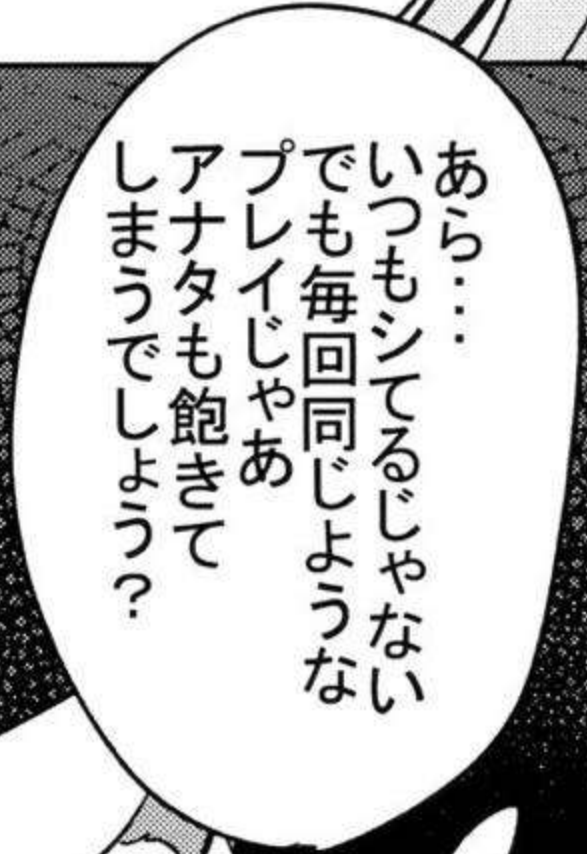


紫様っ!?



紫様  
これは一体

何で…



あら…  
いつもシてるじゃない  
でも毎回同じような  
プレイじゃあ  
アナタも飽きて  
しまおうでしょうか？



ちが…私は



今日は刺激が欲しいの  
そういう日があっても  
いいと思わない？





ガ  
グ  
グ

逃げようと  
しても無駄よ



私のスキマ内では  
アナタの力も  
封じさせてもらってるわ  
アナタはすぐ  
逃げようとするから

こうでもしないと  
言う事聞かない何て  
本当ゾクゾクするわね

ん  
ん  
ん



今日は素敵なゲストと  
仲良くしてもらおうわ

ららら



今日はこの子に  
お願いするから  
精々可愛い声で  
鳴いて頂戴

まあアナタには  
見えないから  
関係ない話ね

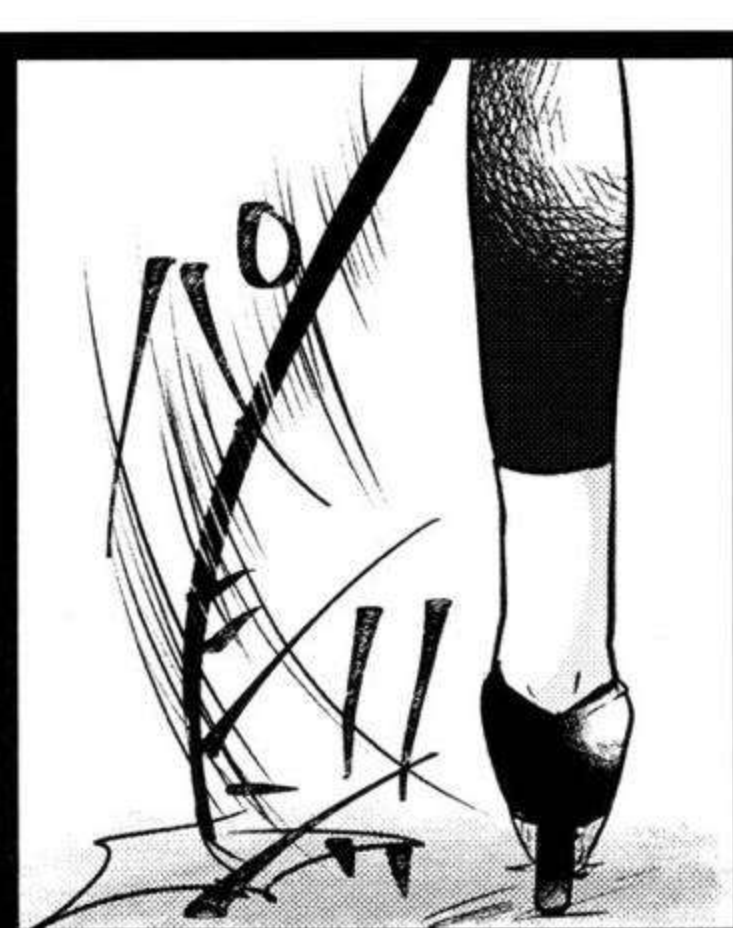
じゃあね

...



...





：私は名乗らなくても  
問題なさそうですね



八雲藍様

ウフフ…  
よろしくお願  
い  
しますね…？



そんな態度で  
いいんですか？

はは…  
本当…紫様は  
悪趣味が過ぎる



今からアナタは  
私の玩具になるのに

なつ

黙れ

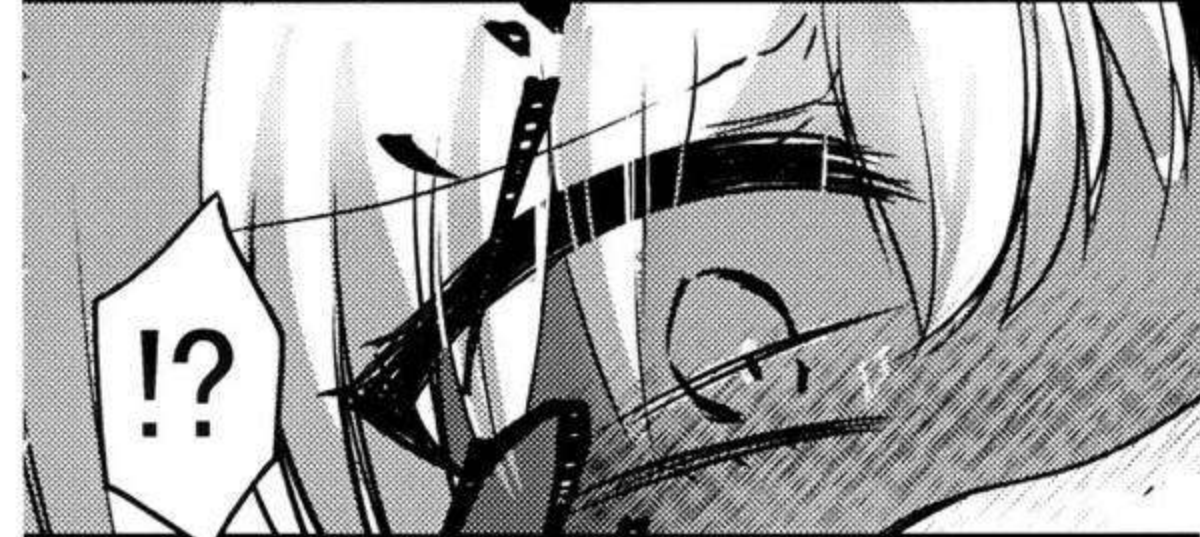
ひゃひゃ

そそられ  
ますね…

その態度  
ゾクゾクしますよ

んっ





何か分かりました？  
内緒です。また後で  
教えてあげますね

さあ...今は  
この状況を  
楽しみましょう？



まずは  
コレから

何かわかり  
ますか??

あれえ  
こういうの  
期待してました?

そ、そんな事...

ふーん

ココはぐちやぐちや  
ですけどねえ

え...何で...ちが  
これは薬のせい

本当にそう  
ですか?

ぐちやぐちや

本当は今すぐにも  
ここをグチャグチャに  
して欲しくて体が  
疼いてるんじゃない  
ですか...?

なんで

ちがう...!!  
やめて...やめ

何で  
何で

違う勝手に  
体が

嫌だ

思考が

嫌...?

ぐらぐら

は...



まあどつちでも  
いいんですけど

さあ…  
楽しませて  
くださいね

藍様

あれ  
もういちやう何て

感度良すぎませんか？





おめシシシ!!

おめシシシ!!

おめシシシ!!

おめシシシ!!

おめシシシ!!

おめシシシ!!

おめシシシ!!

おめシシシ!!

おめシシシ!!

そんな  
の知る

誰に向かって  
言ってるんですか？

アナタは今私の奴隷  
…玩具なんですよ

そんな分際で私に  
命令できるとでも？

ひっ





ああ

ああああああああ  
ああああああああ  
ああああああああ  
ああああああああ

ほら!! もっと鳴いて  
楽しませてくださいよ!!

イク時は言うてくださいね  
じゃないと止めませんから

お願ひ  
やめなさい

は

ひびく

ああああああ  
ああああああ  
ああああああ  
ああああああ

ああああああ  
ああああああ  
ああああああ  
ああああああ  
ああああああ  
ああああああ  
ああああああ  
ああああああ  
ああああああ  
ああああああ

ああああ  
ああああ  
ああああ  
ああああ





えっ

んた

もう少し  
だったのに

何で...

言葉使いが  
なってますねえ

イ...イかせて...  
お願いイイかせてえ  
ええええ

イかせて下さい  
ご主人様でしょ

私がなつてない  
女狐ですね!!

あああ

あああ  
あああ  
あああ

あああ  
あああ  
あああ



あらあら  
こんな濡らして一体誰が  
掃除するんですかね？

って…聞いてます？

これは…ちが…  
薬の…せ…い

本当にそう  
ですか？

本当は薬なんか  
無くてもこれだけ  
淫乱なんじゃ  
ないですか？

私はこんな事  
し…ない…!!

へえ  
まあどうでも  
いいんですけどね

アナタが見ず知らずの相手に  
勝手にイカされまくって  
潮吹いてる時点で  
説得力なんて皆無なんですけどね

それに一人で勝手に  
イッてる所見せられても  
つまらないですよ

???





終わった…？

力が全然入らない…

お前…  
気は確かなのか

まだそんな口叩くんだあ  
見ず知らずの相手に  
アクメ晒して…いい加減  
理解してくださいよ

ここにあなたの  
自由は一切  
ないんですよ

ガク

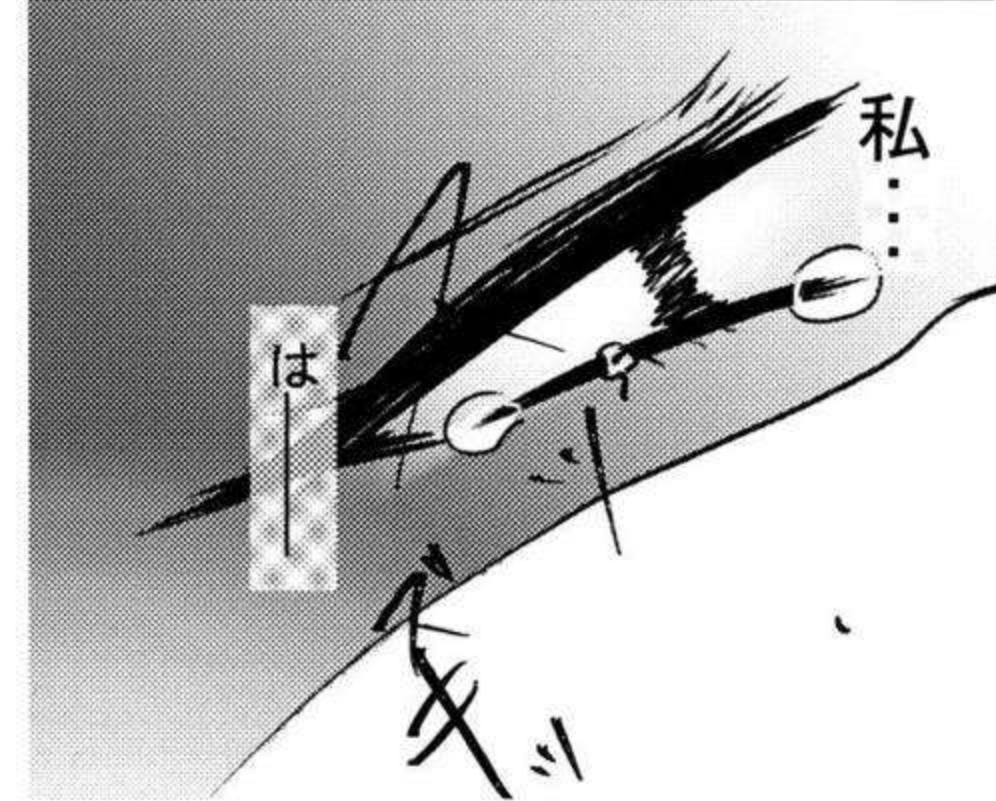


違う!!  
違うの!!

体が…



私には…  
私…には…



私…

は



お前…  
どういっつもりだ

藍様…  
アナタが欲しがってる  
モノですよ…？

ほら

あ…この臭い

ガク









いいですね  
その顔



泣く程コレが  
欲しいんですか？



変態…

そうだ

あっ

はめ

はめ



私の事を何一つ知らない  
アナタに箸休め程度に



小話をしまししょうか

…私にも  
主がいるんですよ



え

そう、アナタみたいに  
誇り高く立派で

強く美しい

私の大好きな主

私なんて  
手の届かない存在…

ある日

いきなり遊びに来たら  
藍さまびつくりするかな

フ





物音がする  
どこかな？

ある日  
私の主が



藍さま  
何してるのかな？

もつと  
もつとじて  
くださ…あ

あ  
あ

とに  
とに

ん  
ん

紫様つ

あ



見てしまった  
んですよ…

夜な夜な  
本能のままに

え

体を重ねる主の  
姿を…



い…今は…  
に…め…  
…ん



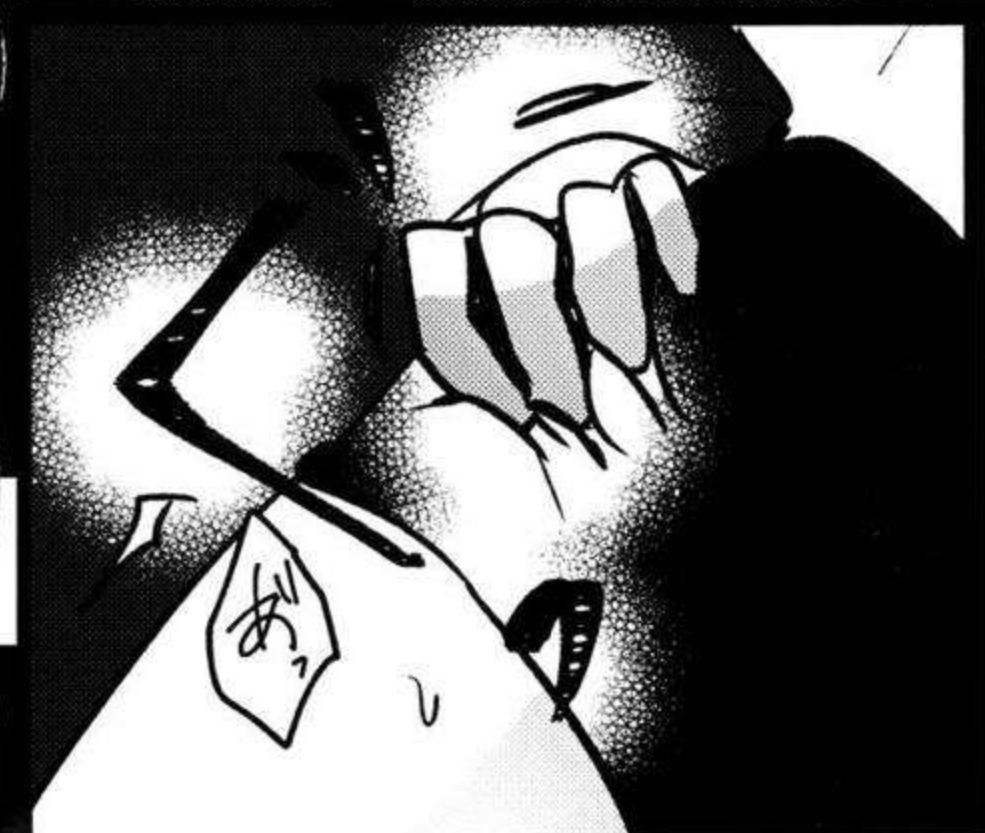
あの人の乱れる所なんて  
見た事がなくて…

あ  
あ  
あ



私は







叶うはずのない

遠い存在のあなたを

この手で汚したいって

はあ

はあ

あ……

滅茶苦茶に  
したいって

強く

強く感じるように  
なってしまった

だから——

あ……









やっとお顔が  
見えましたね

あ、

ん？



わい

ホッ



藍さま…

今やっと願いが  
叶ったんです…

え…







もっと藍さまを  
この手で!!  
汚したい:~!!

私の気持ちなんて

届かなくてもいい

やめませんよ

橙...やめて

はっ

アナタが私だけの  
モノになるまで

何度も!何度でも!!  
アナタに嫌われても

その体に!!  
叩き込んで  
あげますから!!

だから今は

うう...

ちえん...

あ  
ちえん

ア  
ア

ア  
ア

ア  
ア

ア  
ア

ア  
ア





ちえん…  
ごめんね…



橙に…私の  
こんな欲望を  
ぶつけたら

橙に嫌われるって



私…怖かったんだ  
だから…  
だから紫様に

ほ…本当はずっと…  
橙と…

そんな都合のいい話

うそだ…



あるわけ—

嘘じゃない

あるわけ…ないんだ…

橙…ごめんね

こんな事させてごめんね  
辛い思いをさせてしまったね

私も橙の事  
好きだよ

ずっと…ずっと  
好きだったんだよ

ほのほの



夢でもいいから

今だけは  
らんさま  
あーあーあー

好き…  
好きです…

藍さま…すき

大好き

どんな藍さまでも  
受け止めるから

藍さま…

らん

あ…ら

私も…橙になら  
何をされてもいいんだ

だからもっと…  
私を汚して…?

激しい…

らんさま  
あーあー  
らんさま…

まあ

スッ

スッ

スッ

スッ

スッ



橙と一つになれて  
すっごく嬉しいよ

私もずっと  
藍さまとこうして

スキ...

うん

らんさんさまあ  
あぁあぁあ

好き

私も好きだよ

藍さま...

もう私だけの藍さま  
なんだ...だからずっと

うん...うん

ずっと一緒に  
居ようね

スキ...  
ちえん

ちえん

ちえん  
あぁあぁあ

これで...橙だけの  
私になったね...

あ...

にゃあ

しんじ

ちえん

ちえん

スキ...  
スキだったんだ...

は...

スキ

スキ

スキ

スキ

は...

スキ







藍—JUNE—



そういえば藍さま  
途中で薬盛られたとか  
言っていましたけど

あ、ああ

あれ





私が藍さまに薬盛るなんて  
酷い事するわけじゃないですか？

はっ  
それに私薬を  
盛つたなんて  
一言も言っ  
て  
ませんよね？



あれただの  
はちみつレモン  
ジュースですよ？

えい



あれ？  
どうしたんですか？  
そんな顔して

べべ別に何も

本当藍さま  
かわいい…

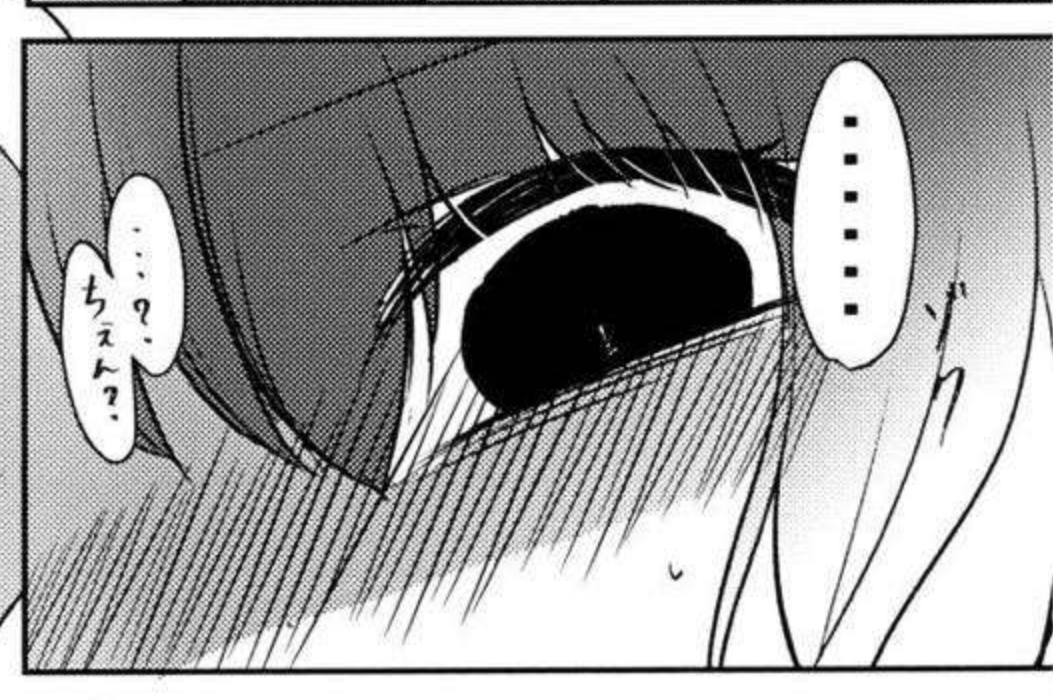


こら、照れるじゃないか

なんだか夢みたい…  
…これからは  
沢山シましようね



うう…何だか  
恥ずかしくなってきた

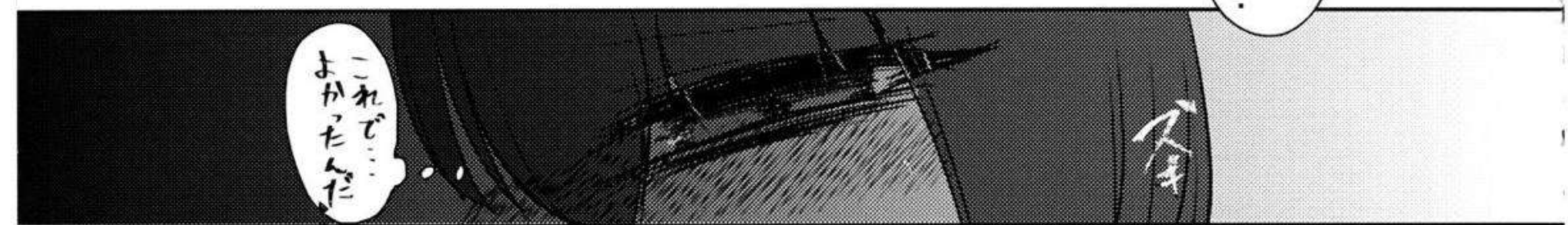


…？  
ちえん？





私だけの  
藍さま…



これで…  
よかったです



ずっと…

私だけ…

これは橙に一本  
取られたわね

それが目的でしょう

さあ…  
どうかしらね





私とシてるのに藍ったら  
ずつとあの子の名前を呼ぶんですもの  
こっちだって興ざめしちゃうわ

ちえん…

ちえん…



あなたまだ現役なのね  
意外だわあ

あら



何よその言い方!  
私がまだバリバリ  
現役だって分からせて  
あげましょうか!?

私尻軽な人は  
好みじゃないのよ

あ、あのお…  
私…あ…お、お茶!!  
持ちに行ってきますね!!

失礼な!!

私聞いちゃって  
いいのかな…







—奥付—  
原作

東方Project / 上海アリス弦樂團

発行日

2020.02.02 (黒猫乃庵)

「逆転彩玉関係」

サークル / 発行者  
甘味きゃつと / 宮瀬 めっこ

印刷所  
サンライズ様

Pixiv ID: 5094870

Twitter: myunyumuu

mail: myuunyumuu@gmail.com

禁・無断転載







私の気持ちなんて

届かなくてもいい

だから今は

for ADULT ONLY

ToHo-Project fanbook No.9

Kanmi Cat